

第三次宇部市行財政改革加速化プラン

宇部市行政サービス改革推進計画

概要版

(令和2年度実績)

(令和3年度実施計画)

令和3年6月

宇部市

— 目 次 —

令和2年度実施計画に基づく主な取組の実施状況	……	P. 1
令和2年度実施計画個別項目別達成状況	……	P. 5
指標の進捗状況(令和2年度末現在)	……	P. 7
令和3年度実施計画に基づく主な取組	……	P. 10

令和2年度実施計画に基づく主な取組の実施状況

宇部市は、平成30年3月に「宇部市行政サービス改革推進計画」を策定し、住民サービスの利便性向上・質的向上に向けた「サービス改革」、市民や民間事業者等と市による未来志向の「連携・協働・共創改革」、働き方改革、人材育成等を通じた「マネジメント改革」を3つの柱として取組を進めています。令和2年度実施計画に基づく主な取組の実施状況は、下記のとおりです。

1 サービス改革

行政サービスの質的向上

<p>■ 市民の利便性向上</p>	
<p>市役所に来庁せずに、住民票の写し等が取得できるコンビニ交付サービスの普及を促進し、利用件数が増加しました。（令和2年度利用件数：7,426件）</p>	
<p>■ ICTを活用した納税環境の整備</p>	
<p>令和2年4月からLINEPayとPayPayによる納付を追加したことにより、選択肢が広がり利用件数が増加しました。（スマートフォン決済アプリ利用件数：4,294件）</p>	
<p>■ 施設のユニバーサルデザイン化</p>	  
<p>市営住宅の段差解消および手すりの設置、都市公園に多目的トイレの設置等を実施しました。（令和2年度ユニバーサルデザインに配慮した施設整備件数：31件）</p>	
<p>■ ビッグデータを活用した交通安全対策</p>	
<p>速度超過の抑制のために、視覚効果がある路面標示等の交通安全対策工事を施工しました。（令和2年度施工箇所：6箇所）</p>	
<p>■ 避難所の生活環境良好化</p>	 
<p>物資供給や宿泊施設の提供に関して民間事業者と協定を締結するとともに、電気自動車や非常用発電機等の購入による停電対策、コロナ禍での避難所について定めた「感染症対策マニュアル」を作成し、避難所の環境整備を実施しました。</p>	
<p>■ 校内ふれあい教室の実施</p>	
<p>市内全公立中学校に教育支援員を配置し、不登校児童生徒等の教室復帰や将来の社会的自立に向けて、一人ひとりの状況に応じた支援を実施する校内ふれあい教室の運営を開始しました。</p>	

2 連携・協働・共創改革

市民・地域等との連携・協働

■ 目的やターゲットに即した広報手法への見直し



市ウェブサイトの再構築とコンテンツ見直しによる改善を行うとともに、新型コロナウイルス感染症の陽性者情報や支援情報等を適時に配信しました。

■ 市民の声への対応



団体要望やふるさと元気懇談会、市長への手紙における市民からの要望、提案、苦情等に対して、迅速かつ適切に対応しました。

■ 市民や団体との懇談の実施



「コロナ禍における子供への支援」「コロナ禍における健康づくり」「コロナ禍における人権問題」などをテーマに懇談会を実施し、市政への参加と協力関係の構築を促進しました。（令和2年度対話集会開催件数：6件）

■ 若者会議の運営



若い世代の市政参画等を目的に若者会議を開催し、高校生がワンチームで市制100周年宇部市PR動画を作成しました。（令和2年度若者の参加人数：57人）

■ 道路の協働保全活動



市道の路肩部等の草刈りを地域団体に委託し、地域による道路の維持管理活動の推進、市道の管理水準の向上、道路愛護の高揚および地域の活性化を図りました。（令和2年度草刈り実施面積：59,940㎡）

■ 宇部市SDGsの推進



「せかい！動物かんきょう会議 in SDGs未来都市UBE」など、SDGsの普及につながる様々なイベントを外部団体と協同開催するとともに、市民・団体・企業へ周知啓発を行いました。

■ 市制100周年市民プロジェクトの実施



関係部署による支援や関係団体との連携を図り、各プロジェクトの実践やブラッシュアップを支援し、市民プロジェクトの着手中又は実施済が35件となりました。

■ UBE読書のまちづくりの推進



宇部市立図書館リニューアル基本構想を策定し、宇部市立図書館リニューアル市民委員会を開催しました。

民間事業者等との共創

■ 地域エネルギー会社の設立



市高圧公共施設67施設への電力供給を開始し、地域雇用の創出1名および市公共施設の電気料金を約900万円抑制することができました。

■ ICTを活用したスマートウェルネスシティ推進事業の実施



スマートウェルネスシティ実現に向けて、民間事業者と連携した「ICTを活用した健康運動指導事業」、健幸ポイントプログラムによる健康づくりの見える化を実施しました。（指導事業者：10業者 健幸ポイントプログラム参加者：2,698人）

3 マネジメント改革

組織力の向上

■ 部・課のマネジメント強化



部・課方針書に対する工程進捗と、KPIによる成果進捗を併用し、事業進捗の見える化による目標達成意識の醸成に努めました。

■ 事務事業の見直しの徹底



ゼロ予算事業を含めた全ての事業を明確にし、ICT化、民営化、委託化などの効率的な手法の導入の検討などに取り組みました。（令和3年度当初予算効果額：約5億2600万円）

■ ICTの活用による業務の効率化と利便性の向上



児童手当、乳幼児医療業務にRPAの導入、個人住民税異動処理、軽自動車廃車処理へのRPAの構築など、ICTの活用により業務の効率化と利便性の向上を図りました。

■ 人材育成



職員の育成及び主体的なキャリア形成を促進するため、対面・集合によらないeラーニングやオンライン、動画等を活用し、コロナ禍でも、19課程の研修を実施しました。

■ 行政運営を行うのにふさわしい人員体制の最適化（定員適正化）



県との併願による辞退者対策のため、大学卒業程度の試験については7月の統一試験日から6月の県の日程に合わせて前倒して実施するほか追加募集するなど、適正な執行体制の確保に努めました。（令和3年4月1日職員数：1,008人）

改革を支える取組

■ 文書事務のペーパーレス化（公文書電子化ルール）



紙を中心に行われていた決裁事務のペーパーレス化（電子化）を推進しました。
 （令和2年度執務室保管文書量：3,387fm・決裁事務の電子化率：87%）
 （※1fm=100cm）

■ 自治体クラウドの構築



やまぐち自治体クラウド（基幹系業務システム共同化）業務システムの2次稼働（福祉系システム）を開始しました。

■ 公共施設マネジメントの推進



全ての公共施設（184施設）の個別施設計画の策定を完了しました。「宇部市公共施設等個別施設計画」の策定効果として、約2万3千㎡の延床面積の縮減、計画期間内の令和11年度までの10年間で約94億円の経費縮減を見込んでいます。

■ 財政健全化に向けた取組



令和2年度末の市債残高見込（本庁舎建設事業債除く）は約643.7億円となり、基準値より累計28.1億円減となりました。

■ 外郭団体等の効果的な事業運営



日本版DMOとして登録された一般社団法人宇部観光コンベンション協会と連携し、あうたびオンラインツアーの共同実施により、宇部市の食と観光地をPRしました。

社会福祉法人宇部市社会福祉協議会が、ウェブサイトの充実等を通じて事業活動を積極的にPRし、ブランド力向上に努めたことにより、特別会費が増収となりました。

一般社団法人宇部市スポーツコミッションが、スポーツ・健康づくり事業を開催し、週1回以上スポーツをする成人の割合の増加につながりました。（週1回以上スポーツをする成人の割合86.4%）

公益社団法人宇部市体育協会が、賛助会員の増加、企業との協賛事業の展開により自主財源の確保に取り組みました。

一般財団法人宇部市文化創造財団が、利用が低迷するなか、コロナ対策を入念に行った上で自主文化事業「フィジカルディスタンスコンサート」を計12回実施しました。

公益社団法人宇部市常盤動物園協会が、動物や植物、環境などに関する「ときわ公園学習プログラム」をWEBで開催するなど、新しい手法で実施しました。

令和2年度実施計画個別項目別達成状況

達成状況評価基準	達成 … 目標を達成している（達成率100%以上）
	概ね達成 … 目標を概ね達成している（達成率75%以上100%未満）
	未達成 … 目標が達成されていない（達成率75%未満）

1 サービス改革

住民サービスの利便性向上・質的向上に向け、マイナンバーカードの積極的活用やICT等による先進的な技術の活用等による市民本位のサービス改革を推進します。

行政サービスの質的向上

実施計画個別項目		達成状況
1	市民の利便性向上	達成
2	ICTを活用した納税環境の整備	達成
3	ICTを活用した図書館の利便性向上	概ね達成
4	施設のユニバーサルデザイン化	概ね達成
5	地域経済応援ポイント制度の創設（マイキープラットフォーム等の活用）	未達成
6	ビッグデータを活用した交通安全対策	達成
7	電子入札システムの導入	未達成
8	ICT・IoTを活用した保育環境の整備	達成
9	避難所の生活環境良好化	達成
10	宇部市認証相談員の養成	達成
11	校内ふれあい教室の実施	達成
12	アウトリーチ支援員の配置	未達成

2 連携・協働・共創改革

民間活力の活用による新たな価値の創出とサービスの提供に向け、PPPの手法の積極的な活用により、市民や民間事業者等との連携・協働・共創を図ることで、本市が抱える課題の解決につなげます。

市民・地域等との連携・協働

実施計画個別項目		達成状況
1	目的やターゲットに即した広報手法への見直し	概ね達成
2	市民の声への対応	達成
3	市民や団体との懇談の実施	未達成
4	若者会議の運営	未達成
5	官民データの活用推進	達成
6	「うべ元気ブランド」に係る情報発信手法の見直し	概ね達成
7	遊休農地の解消	達成
8	自立した地域運営の確立	概ね達成
9	コミュニティ・スクールの推進	概ね達成
10	道路の協働保全活動	達成
11	自治体間の連携	達成
12	宇部市SDGsの推進	達成
13	市制100周年市民プロジェクトの実施	概ね達成

実施計画個別項目		達成状況
14	防災情報伝達力の強化	達成
15	UBE読書のまちづくりの推進	達成
16	妊婦応援都市の推進	概ね達成

民間事業者等との共創

実施計画個別項目		達成状況
1	共創の推進、民間活力活用手法(PPP/PFI)の導入	概ね達成
2	補助・助成制度の見直し	達成
3	民間の空き工場、未利用地等を活用した企業誘致	達成
4	水産業担い手育成のための指導者の確保	達成
5	地域エネルギー会社の設立	達成
6	ICTを活用したスマートウェルネスシティ推進事業の実施	達成
7	就職氷河期世代の正規雇用化に向けた支援	達成

3 マネジメント改革

限られた経営資源の中で最大の効果を生み出すため、事務事業の見直しによる経費削減や自主財源の確保の観点等に加え、部・課のマネジメント力の強化、人材育成や働き方改革の推進など、組織力の向上を図ります。

組織力の向上

実施計画個別項目		達成状況
1	部・課のマネジメント強化	達成
2	目標管理による組織運営	達成
3	事務事業の見直しの徹底	達成
4	ICTの活用による業務の効率化と利便性の向上	概ね達成
5	人材育成	概ね達成
6	行政運営を行うのにふさわしい人員体制の最適化（定員適正化）	概ね達成
7	行政事務の適正な執行の確保	概ね達成

改革を支える取組

実施計画個別項目		達成状況
1	文書事務のペーパーレス化（公文書電子化ルール）	概ね達成
2	自治体クラウドの構築	達成
3	公共施設マネジメントの推進	達成
4	財政健全化に向けた取組	達成
5	市所有の未利用ため池の利活用	未達成
6	農業集落排水事業の健全化	概ね達成
7	外郭団体等の効果的な事業運営（宇部観光コンベンション協会）	未達成
8	外郭団体等の効果的な事業運営（宇部市社会福祉協議会）	達成
9	外郭団体等の効果的な事業運営（宇部市スポーツコミッション）	達成
10	外郭団体等の効果的な事業運営（宇部市体育協会）	達成
11	外郭団体等の効果的な事業運営（宇部市文化創造財団）	未達成
12	外郭団体等の効果的な事業運営（宇部市常盤動物園協会）	概ね達成

指標の進捗状況 （令和2年度末現在）

1 サービス改革

指 標	H29 基準値	H30 目標実績	R1 目標実績	R2 目標実績	R3 目標
コンビニ交付サービス年間利用件数 【市民の利便性向上】	2,000件	3,000件	4,000件	4,500件	5,000件
		2,901件	4,217件	7,426件	
スマートフォン決済アプリ利用件数 【ICTを活用した納税環境の整備】	-	-	1,000件	2,000件	4,000件
		-	285件	4,294件	
図書館のセルフ貸出利用件数 【ICTを活用した図書館の利便性向上】	0件/1日	480件/1日	490件/1日	500件/1日	510件/1日
		490件/1日	500件/1日	439件/1日	
ユニバーサルデザインに配慮した施設整備件数(学校施設を除く) 【施設のユニバーサルデザイン化】	23件	32件	35件	38件	40件
		32件	37件	31件	
ビッグデータを活用した交通安全対策箇所数(累計) 【ビッグデータを活用した交通安全対策】	0箇所	5箇所	10箇所	17箇所	20箇所
		6箇所	12箇所	18箇所	
電子入札実施件数 【電子入札システムの導入】	-	-	5件	300件	450件
		-	0件	180件	
宇部市認証相談員数(累計) 【宇部市認証相談員の養成】	-	-	-	15人	24人
		-	-	17人	
教育支援員の配置人数(累計) 【校内ふれあい教室の実施】	-	-	-	9人	12人
		-	-	9人	
就職氷河期世代の就職人数 【アウトリーチ支援員の配置】	-	-	-	5人	5人
		-	-	2人	

2 連携・協働・共創改革

指 標	H29 基準値	H30 目標実績	R1 目標実績	R2 目標実績	R3 目標
デジタルブック版広報うべの閲覧者件数(各号平均) 【目的やターゲットに即した広報手法への見直し】	0件	150件	250件	350件	450件
		95件	96件	101件	
インターネット市民モニター聴取意見件数 【市民の声への対応】	757件	830件	910件	990件	1,070件
		1,055件	1,363件	1,748件	
市民等と市長との対話集会開催件数 【市民や団体との懇談の実施】	12件	12件	12件	12件	12件
		12件	16件	6件	
若者会議への若者の参加人数 【若者会議の運営】	63人	70人	100人	100人	100人
		95人	119人	57人	
「うべ元気ブランド」のSNS登録者数 【「うべ元気ブランド」に係る情報発信手法の見直し】	0人	200人	250人	300人	350人
		160人	210人	260人	

指 標	H29 基準値	H30 目標 実績	R1 目標 実績	R2 目標 実績	R3 目標
遊休農地(220ha)の解消率(累計) 【遊休農地の解消】	9%	32%	62%	77%	100%
		43%	71%	99%	
「コミュニティ・スクール」の実施事業件数(累計) 【コミュニティ・スクールの推進】	108件 (H28基準値)	144件	180件	216件	250件
		147件	184件	198件	
地域団体による市道保全面積 【道路の協働保全活動】	35,730㎡	40,000㎡	40,000㎡	40,000㎡	40,000㎡
		23,140㎡	47,090㎡	59,940㎡	
自治体間の連携による新規事業取組件数(累計) 【自治体間の連携】	20件	39件	50件	55件	65件
		39件	50件	55件	
防災情報伝達手段を確保している世帯の割合 【防災情報伝達力の強化】	-	-	21%	73%	100%
		-	23%	92%	
うべ妊婦・子ども応援団の登録数 【妊婦応援都市の推進】	-	-	-	100社	125社
		-	-	19社	
うべ子育てパートナーの認定者数 【妊婦応援都市の推進】	-	-	-	30人	60人
		-	-	30人	
民間の空き工場、未利用地等に立地した企業の 件数(累計) 【民間の空き工場、未利用地等を活用した企業誘致】	0件	1件	2件	3件	4件
		0件	4件	4件	
就職氷河期世代の就職人数 【就職氷河期世代の正規雇用化に向けた支 援】	-	-	-	5人	5人
		-	-	5人	

3 マネジメント改革

指 標	H29 基準値	H30 目標 実績	R1 目標 実績	R2 目標 実績	R3 目標
職員数 【行政運営を行うのにふさわしい人員体制の最 適化(定員適正化)】	1,004人 (H30.4.1)	1,022人	1,014人	1,004人	997人 (R4.4.1)
		999人 (H31.4.1)	1,019人 (R2.4.1)	1,008人 (R3.4.1)	
執務室保管文書量(※1fm=100cm) 【文書事務のペーパーレス化(公文書電子化ル ル)】	4,108fm	3,720fm	2,860fm	2,610fm	2,460fm
		3,720fm	3,530fm	3,387fm	
決裁事務の電子化率 【文書事務のペーパーレス化(公文書電子化ル ル)】	17%	30%	60%	70%	75%
		50%	65%	87%	
クラウドを活用したシステム件数(累計) 【自治体クラウドの構築】	-	-	18件	28件	30件
		-	18件	41件	
公共施設の個別施設計画策定済み施設割合 【公共施設マネジメントの推進】	33%	35%	71%	100%	100%
		35%	36%	100%	
市所有の利活用できたため池数(箇 所) 【市所有の未利用ため池の利活用】	-	-	-	1箇所	1箇所
		-	-	0箇所	

指 標	H29 基準値	H30 目標 実績	R1 目標 実績	R2 目標 実績	R3 目標
宇部市の観光客数 【外郭団体等の効果的な事業運営】	160万人	170万人	180万人	180万人	152万人
		170.8万人	182.7万人	109万人	
週1回以上スポーツをする成人の割合 【外郭団体等の効果的な事業運営】	74.6%	75.5%	77.0%	79.5%	80.0%
		77.5%	78.6%	86.4%	
渡辺翁記念会館の利用率 【外郭団体等の効果的な事業運営】	53.8%	60%	60%	60%	60%
		55%	50%	23%	

令和3年度実施計画に基づく主な取組

令和3年度実施計画に基づく主な取組は、下記のとおりです。

1 サービス改革

行政サービスの質的向上

■ 市民の利便性向上



POSレジ・キャッシュレス決済の導入および窓口受付案内システムを整備し、窓口混雑緩和対策や非接触による申請を推進し、さらには予約システムの導入等によりマイナンバーカードの交付率の向上を図ります。

■ 電子入札システムの導入



電子入札システム未導入業者に対する利用推進・周知を推進し、電子入札システムの安定的な運営に務め、工事及び工事に係る業務委託の入札において、紙入札での参加を原則廃止することとします。

■ ICT・IoTを活用した保育環境の整備



保育園業務マネジメントシステムによる園児の情報共有や、事務処理負担軽減による事務の効率化について効果検証を行うとともに、午睡チェック業務による保育士の負担軽減、事故防止の状況を確認し、効果検証を行います。

■ 宇部市認証相談員の養成



宇部市認証福祉なんでも相談員養成ステップアップ講座を福祉なんでも相談員、地域包括支援センター職員を対象に開催し、一次相談窓口としての機能を拡充します。

■ 校内ふれあい教室の実施



校内ふれあい教室において、これまで9人体制であった教育支援員を1人増員し、10人体制で運営を行います。また、令和3年度中に、エアコン未設置の校内ふれあい教室全教室を対象にエアコンを設置し、令和4年からの稼働開始に向けての体制を整備します。

■ アウトリーチ支援員の配置



アウトリーチ支援員による相談・支援を行うとともに、関係機関との連携による社会参加、就労支援を実施します。また、福祉分野における就職氷河期世代支援プラットフォーム（情報交換会）を開催します。

2 連携・協働・共創改革

市民・地域等との連携・協働

■ 目的やターゲットに即した広報手法への見直し



市ウェブサイトを核とした情報発信を行うため、市の情報を適時適切に掲載し、SNS等と連携させ、アクセスしやすいようにします。

<p>■ 市民の声への対応</p>	
<p>従来のインターネット市民モニターに加え、新たに地区推薦によるモニター(地域枠)を設定し、回答方法をインターネットだけでなく、紙媒体も可能とする「うべ未来モニター制度」として拡充します。</p>	
<p>■ 市民や団体との懇談の実施</p>	
<p>市民等と市長との対話集会(市政懇談会)を市内24地区で実施し、把握した意見は第五次宇部市総合計画策定の参考とします。</p>	
<p>■ コミュニティ・スクールの推進</p>	
<p>女性や若手など、地域の多様な人材を活用することにより、学校運営協議会の充実に取り組みます。また、小中高大の幅広い若年・若手世代による協働活動の推進(校種間連携の推進)を図るとともに、市や学校ウェブサイト等を活用したコミュニティ・スクールへの取組の地域への情報発信を行います。</p>	
<p>■ 宇部市SDGsの推進</p>	
<p>「宇部SDGs推進センター」を拠点とし、中小企業の実践を支援するとともに、経済・社会・環境分野の課題解決に取り組みます。取り組みを行う多様な主体のマッチングや活動支援、ビジネスチャンスの創出などを図ることにより、宇部SDGsの達成を目指します。</p>	
<p>■ 市制100周年市民プロジェクトの実施</p>	
<p>関係部署による支援や市内関係団体との連携を図り、ウェブサイトやSNS、各種イベント等を通じて情報を市内外へ発信し、各プロジェクトの実践やブラッシュアップを支援していくとともに、コロナ禍の影響等を鑑み、各プロジェクトの活動の制約やスケジュールの遅れ等があるものについて、柔軟な支援を行います。</p>	
<p>■ 妊婦応援都市の推進</p>	
<p>うべ妊婦・子ども応援団やうべ子育てパートナーを増やしていくとともに、赤ちゃん誕生おめでとう箱の贈呈や、妊娠7か月の妊婦を対象とした家事支援や育児用品等の購入に要する費用助成、関係機関と連携したキャンペーン(10月～11月)等の周知啓発活動の実施など、妊婦応援都市として、安心して子どもを産み育てられるまちづくりを推進します。</p>	

民間事業者等との共創

<p>■ 共創の推進 民間活力活用手法(PPP/PFI)の導入</p>	
<p>国の官民連携事業の導入支援や地域プラットフォームを活用し、PPP/PFIの導入を推進します。</p>	
<p>■ 就職氷河期世代の正規雇用化に向けた支援</p>	
<p>不安定な就労状態にある方や長期にわたり無業の状態にある就職氷河期世代の方に対し、基礎研修、スキルアップ研修、企業座談会、ガイダンスの実施等により、就労に必要な能力開発を行い、個別の就職活動支援等を行うことで正規雇用につなげます。</p>	

3 マネジメント改革

組織力の向上

■ 目標管理による組織運営



目標管理による実績評価を実施し、個人目標に対する成果を確実に上げることで、組織目標の達成を目指し、管理職の実績評価にマネジメント目標を設定することにより、職場環境の改善を図り、組織力強化に取り組みます。

■ 事務事業の見直しの徹底



民間主体で構成される行財政改善委員会を新設し、外部からの視点による多様な意見を取り入れ、事務事業の見直しを一層推進します。

■ 人材育成



新任職研修について、役割を再認識し、遂行できるよう、インターバルをおいたフォローアップを加えたオンライン研修を、組織力強化のため、職場単位で研修に臨む「チーム力アップ研修」を実施します。データの分析に基づく事業立案や業務改善の手法を研修し、EBPMの推進を行います。

■ 行政運営を行うのにふさわしい人員体制の最適化(定員適正化)



定員適正化計画の見直しを行い、デジタル人材採用枠を創設およびウェブサイトを利用した職員採用セミナーを実施し、本市の魅力と市役所の仕事を紹介し、職員として働くことのやりがいを伝え、受験に繋げるため、採用パンフレット等を作成し、採用広報に活用します。

■ 行政事務の適正な執行の確保



令和2年度までに作成した「公金現金等取扱事務の手引」、「随意契約の手引」、「行政事務を適正に執行するための手引」を適正に運用するための全庁及び部局内の推進体制を整理し、全庁に注意喚起の上、適正運用をチェックします。

改革を支える取組

■ 公共施設マネジメントの推進



令和2年度に策定した個別施設計画の内容を総合管理計画に反映させるとともに、見直し・改訂を行います。

■ 財政健全化に向けた取組



国庫補助金などの財源確保に努め、令和3年度補正予算や令和4年度当初予算編成において財政調整基金を留保するとともに、臨時的な財産収入の活用等による繰上償還の実施や、予算補正時の基金等への財源振替による発行抑制等により、目標の令和3年度の地方債残高650億円未満を目指します。

